

「人間の安全保障」 2013年 循環ワーカー養成講座

主催：特定非営利活動法人 循環型社会研究会(略称:循環研)

循環ワーカー養成講座は、環境問題と循環型社会に関する基礎的な知識と新しい視点を提供する連続講座。今年のテーマは「人間の安全保障」です。

安倍政権が発足して以来、東アジア外交における緊張感がますます高まり、集团的自衛権や憲法改正を含め「国家の安全保障」の問題が注目を集めています。

「人間の安全保障 (Human Security)」は、アマルティア・センの影響を受けて 1993 年に国連開発計画(UNDP)が『人間開発報告』において唱えた「国家の安全保障」と対比される概念です。環境破壊、食糧や資源の欠乏、人権侵害、難民、貧困などの人間の生存、生活、尊厳を脅かすあらゆる種類の脅威を包括的に捉え、これらに対する取り組みを強化しようとするものです。

内戦や貧困問題を抱える発展途上国だけでなく、いまや日本においても大震災や原発事故、格差経済など「人間の安全保障」への脅威が増しています。より根源的な「人間の安全保障」の視点から、国際平和を希求する日本の安全保障や環境問題を再考していただく機会になれば幸いです。

- 月に 1 回程度、アフター5 の開催なので、無理なく受講できます。
- 少人数の講座なので、講師、受講生の交流による人脈の拡大と知恵の循環が図られます。
- 参考文献: 岩浅昌幸・柳平彬編著「〈人間安全保障の諸政策〉の諸政策」2012 年、法律文化社

【講座スケジュール】

	講座タイトル	講師	日程
1	人間の安全保障とヒューメインシティ	筑波大学 准教授 岩浅 昌幸 氏	6 月 27 日(木)
2	寡占化社会が人間に与える影響 —ソーシャルビジネスは資本主義システムを 救えるか—	グループダイナミクス研究所代表 やなぎだいら さかん 柳平 彬 氏	7 月 19 日(金)
3	人間の安全保障 —近代文明の危機とその超克—	早稲田大学教授 日本経済協会理事長 田村 正勝 氏	8 月 5 日(月)

※講師の都合等により、講座内容、日程が一部変更になる場合がございますのでご了承ください。

- ◇ 講座内容： 連続 3 回の講座(1 回 2 時間程度。講義 90 分、質疑応答・意見交換 30 分)
- ◇ 対 象： 環境問題に関心をもつ一般市民、学生、企業・団体の環境担当者など
- ◇ 受 講 料： 全 3 回 循環研会員 3000 円、非会員 6000 円
個別講座の単独受講は、循環研会員 1000 円/回、非会員 2000 円/回
- ◇ 定 員： 30 名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- ◇ 開催時間： 各回とも 18:30~20:30(開場は 18:00 からです)
- ◇ 会 場： ノルドスペース セミナールーム

東京都中央区京橋 1-9-10 フォレストタワー8F

JR 東京駅、地下鉄京橋駅、日本橋駅、宝町駅から徒歩 5~10 分

駐車場はありません。温暖化防止のためにも公共交通機関をご利用ください。

【講師のプロフィール】

岩浅 昌幸（いわさ まさゆき）氏

現職 筑波大学准教授（人間安全保障研究）

経歴 慶應義塾大学法学部卒業後、筑波大学大学院社会科学部研究科博士課程、日本学術振興会特別研究員、成蹊大学講師などを経て、現職。ヒューマン セキュリティーの観点から、自然エネルギーの活用政策を含む諸政策の提言を行っている。

柳平 彬（やなぎだいら さかん）氏

1940年1月、東京に生まれる。1962年、慶應義塾大学経済学部卒業。丸紅飯田（現丸紅）入社後、渡米し、ハバフォード大学でリベラルアーツ、ダートマス大学タックビジネススクールにて企業組織論を学ぶ。1970年、企業内研修プランナーとして独立。AIA・心のアドベンチャー、Telling・企業家精神養成やTOS・プロへの道などの研修プログラムを開発。1990年、長野県蓼科に経営者のための健康道場（たてしなエグゼクティブハウス）を設立し、縄文パワーアップや生活習慣病予防プログラム、ジュース断食などの健康増進を図る場を提供。

田村 正勝（たむら まさかつ）氏

経済学博士。専攻は経済政策、社会哲学。早稲田大学社会科学部教授、経済社会学会常務理事（前会長）、社団法人日本経済復興協会理事長、NPO法人ホリスティック・ライフ岡山及び同広島理事長。

1945年松本市生まれ長野県立松本深志高校卒業、1968年早稲田大学第一政治経済学部卒業、1974年同大学院経済学研究科博士課程修了、1972年早稲田大学社会科学部助手、1982年早稲田大学教授（1992-94年 社会科学部長）。

『日本経済の新展開—人間復興の経済・余暇論』（1989年、新評論）、『新時代の社会哲学—近代的パラダイムの転換』（1995、2000年、早稲田大学出版）、『世界システム「ゆらぎ」の構造/EU・東アジア・世界経済』（1998年、早稲田大学出版）、『見える自然と見えない自然—環境保護・自然の権利・自然哲学』（2001年、早稲田大学出版）、『現代社会とボランティア』（共著、2001年、ミネルヴァ書房）、『甦るコミュニティ哲学と社会科学の対話』（編著、文真堂、2003年）、『社会科学原論講義』（早稲田大学出版部、2007年）、『ボランティア論—共生の理念と実践』（編著、ミネルヴァ書房、2009年）『社会哲学講義—近代文明の転生に向けて』（ミネルヴァ書房、2012年）など著書多数。

循環型社会研究会 (Workers Club for Eco-harmonic Renewable Society) とは

循環型社会研究会は、10年来有志で環境問題現場でのフィールドワークを中心に活動していましたが、2002年の7月3日に特定非営利活動法人の法人格を取得しました。

「次世代に継承すべき自然生態系と調和した循環型社会のあり方を地球的視点から考察し、地域における市民、事業者、行政の循環型社会形成に向けた取組みの研究、支援、実践およびそのための交流を行う」ことを目的として活動しております。単に、資源のリサイクルや物質循環に注目するだけでなく、自然生態系と調和した未来世代にとっても維持更新が可能な仕組みを備えた具体的な地域における循環型社会づくりと、それを担う“循環ワーカー”の養成がわれわれのテーマです。

本講座受講のお申し込み・お問い合わせは・・・

特定非営利活動法人 循環型社会研究会 事務局

東京都中央区京橋 1-9-10 フォレストタワー7F 株式会社ノルド社会環境研究所内

Tel. 03-5524-7334 Fax. 03-5524-7332

E-mail junkan@nord-ise.com Homepage <http://www.nord-ise.com/junkan/>